

Golf Course Management & Maintenance Magazine

令和元年10月1日発行
(毎月1回1日)
第52巻第10号

ゴルフ場セミナー

10月号

予約サイトで人気ゴルフ場の集客術

いまどきのコース改修のポイント

キャッシュレス化への対応



ゴルフダイジェスト社

大学生にゴルフの魅力をアピール

大学生のコースデビュープログラム「Gちゃれ」が産学連携で行われているが、地元の大学生を対象に独自に体験レッスンを実施したところも……。



練習場でスイングの仕方などレッスンを受けた後、コースに出てラウンドを体験した

8月9日（金）、とことん楽しいゴルフ入門」と称し、地元の白鷗大学限定で「カモンゴルフ」を開催したのは、栃木県の鹿沼72カントリークラブ（45H）。4人の女子大学生が参加し、ゴルフのルール・マナーやクラブの持ち方といった基本からコースでのラウンド体験まで、無料でレッスンを受けた。

「ゴルフ未経験の学生にゴルフ

の楽しさを伝えるとともに、ゴルフ場はどのようなところなのかを知ってもらうために企画しました」

と語るのは、鹿沼グループ経営企画室の荒川磨理氏。ゴルフファアの裾野拡大がいちばんの目的というが、これには「従業員教育」など別の狙いもあったという。

「企画立案から大学へのプレゼン、参加者募集、当日の運営までのすべてを、白鷗大OBで入社4年目と2年目の社員3人に担当してもらいました。また、先輩が働く姿を見たり話を聞くことで、学生にゴルフ場で働くイメージを持ってもらえたら……という思いもありました」（荒川氏）

当初は6月に開催の予定で

大学にポスター掲示やチラシ設置をお願いして参加者を募ったが、残念ながら、参加申込はゼロだった。

「そもそもゴルフのことがよく分からないので、レッスン料プレー代、クラブレンタルすべて無料といっても、学生に関心を持ってもらえなかったようです」（荒川氏）

そこで、まずゴルフの基本を学んでもらおうと、7月12日（金）に大行寺キャンパスの野球部室内練習場で、18日（木）には本キャンパスのアクティブスペースでスナックゴルフの体験会を行った。実施したのは昼休みとなる11時30分～13時30分までで、12日が16人、18日は17人が参加した。また、エレベーター内など学

生の目につきそうなところにポスターを貼らせてもらうなど、大学に協力をお願いして告知に努めたという。

その結果、4人の参加に繋がった（うち、スナックゴルフに参加したのは1人）。当日指導したのは、グループの栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部（栃木県・18H）所属のインストラクターで、14時～18時まで、ルール・マナーの座学→練習場レッスン（グリップやスイングの仕方など）→ラウンドレッスンをを行い、終了となった。

「2名は初心者でしたが、スポーツ専攻ということもありすぐにボールを打てるようになりました。コースでのラウンドも体験し、『楽しかった』『またやりたい』という声が聞かれました。ゴルフアを増やすためにも、今後も定期的に同様の企画を実施したいと考えています」（荒川氏）

参加者は4年生が2人、3年生が2人だったため、レッスン終了後、さりげなくゴルフ場の紹介も行ったという。

Capillary Concrete

バンカーの常識が変わる!

WWW.toyo-green.com

キャピラリーコンクリート Q 検索

海外トーナメントコースで
多数採用実績!

- ☑ 雨天リスク軽減
- ☑ メンテナンスコスト削減
- ☑ プレーアビリティ向上

東洋グリーン株式会社
TOYO GREEN